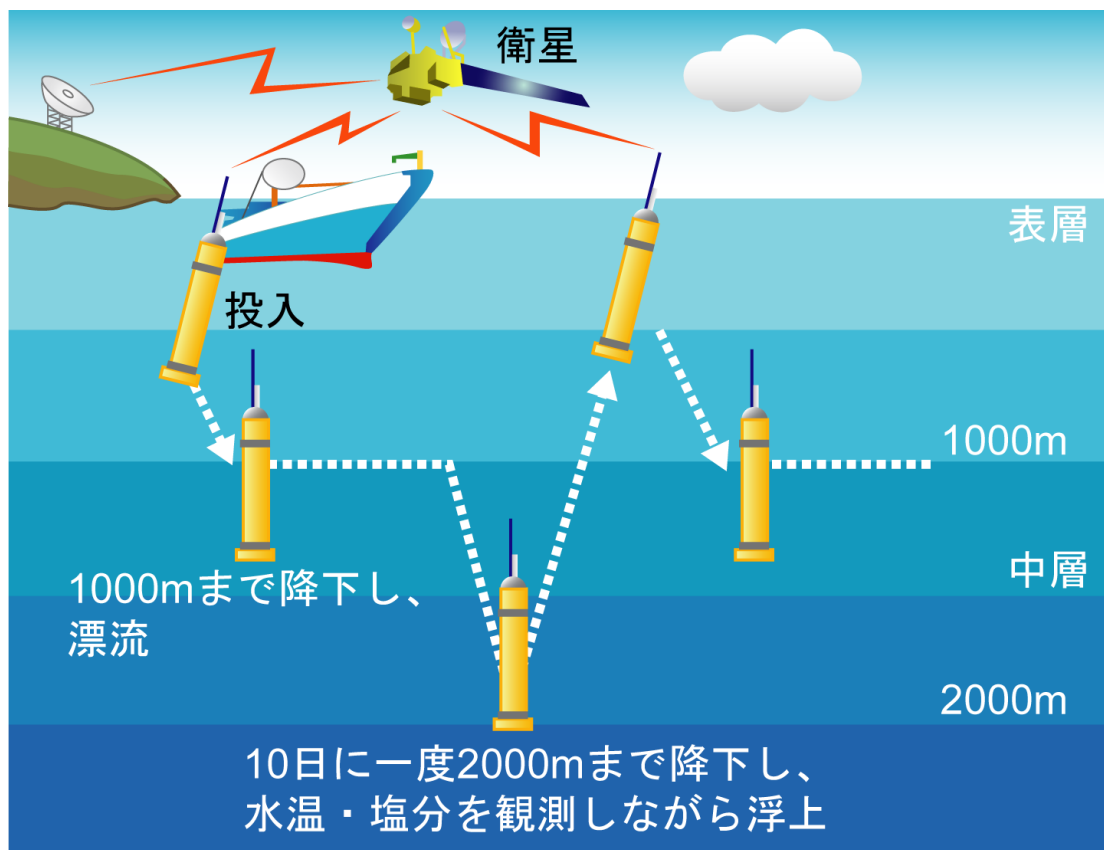


「アルゴフロートデータの使い方」

近年、安価で高性能なドローンの登場によって、標高などの環境情報の取得が容易となりました。本実習では、はじめてGISを操作する方・初心者の方を対象に、ドローンによるデータ取得の基礎の解説と、取得したデータを用いた地形の分析手法を実演します。分析のパートは、実際にGIS（地理情報システム）のソフトウェアを使用する演習として行います。使用するソフトウェアは、QGISという無償で利用できるオープンソースのGISです。演習では、実際にドローンで取得した屏風ヶ浦の一部のデータを使用します。演習後に、アンケートにご協力いただきます（約5分間）

日時・場所：2022年6月2日（木）16:00-17:30 オンライン
参加費：1000円（会員）、学生500円（Peatixによる支払い）
定員：20名
講師：飯塚浩太郎（東京大学）、山内啓之（東京大学）

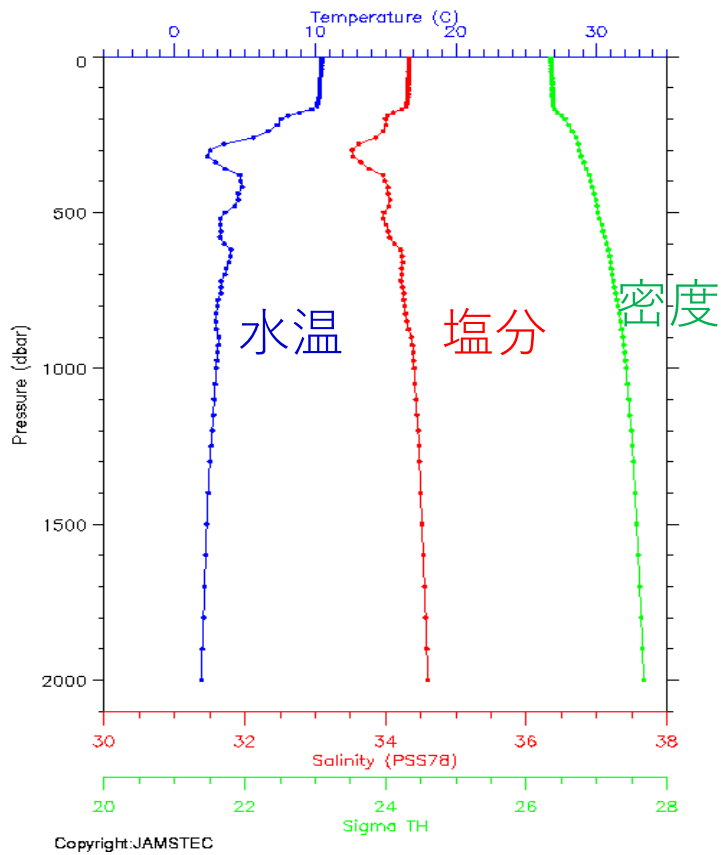
・アルゴフロートと観測サイクル



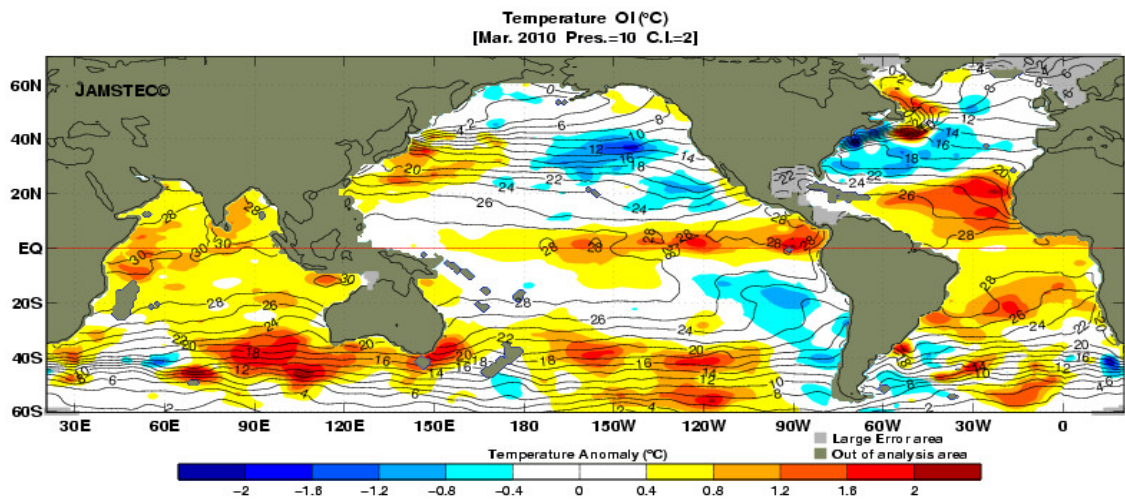
・観測で得られるプロファイルデータ

WMO ID:2900707 Profile:26

Date(UTC):2008/04/09 04:33 Lat.39.638N Lon.151.730E



アルゴフロートデータによる全球水温マッピング



○参考 URL

Argo Web (国際アルゴ HP) : <https://argo.ucsd.edu/>

GDACs (ADMT サイト内) : <http://www.argodatamgt.org/Access-to-data/Argo-GDAC-ftp-and-https-servers>

JapanArgo

:

https://www.jamstec.go.jp/j/about/informations/notification_2021_maintenance.html

ArgoJAMSTEC : <https://www.jamstec.go.jp/goorc/j/goe/>

JAMSTEC データセット : お問い合わせください